

地 域 の 力 で

# サル・クマ被害を防ごう！



サル・クマによる被害が近年大きな問題となっています。農業被害はもちろんのこと、人身被害も生じるため、地域の住民みんなで取り組む問題となってきています。

最初は大変な被害対策も実際やってみると、集落の皆さんが力を合わせれば、集落の地域活性化につながる事例もあります。

皆さんも集落ぐるみのサル・クマ対策の第1歩を踏み出してみませんか？

村上市有害鳥獣被害防止対策協議会

## 〈 目 次 〉

- 1 なぜサルやクマは集落にやってくる？
- 2 サル・クマには食べさせない
- 3 サル・クマを近づけない
- 4 ニホンザルを知ろう
- 5 集落に来るのは悪質なサル？
- 6 サルを見たら追い払おう！
- 7 より効果的なサル対策
- 8 ツキノワグマを知ろう
- 9 クマ被害に遭わないために
- 10 サル・クマ被害を防ぐのは誰の役割？
- 11 被害対策は総合的に
- 12 集落環境診断を活用しよう
- 13 村上市のモデル集落の事例



**こんな時は、ここに連絡を！**

ニホンザル・ツキノワグマなどの  
有害鳥獣被害に関する相談・問合せ先

○村上市役所農林水産課 農業振興室

電話：0254-53-3368（農林水産課直通）

○各支所産業建設課 産業観光室

・荒川支所産業建設課 電話：0254-62-3105

・神林支所産業建設課 電話：0254-66-6114

・朝日支所産業建設課 電話：0254-72-6883

・山北支所産業建設課 電話：0254-77-3115

人身被害の危険性が高い場合や  
緊急の場合には警察にも連絡を！

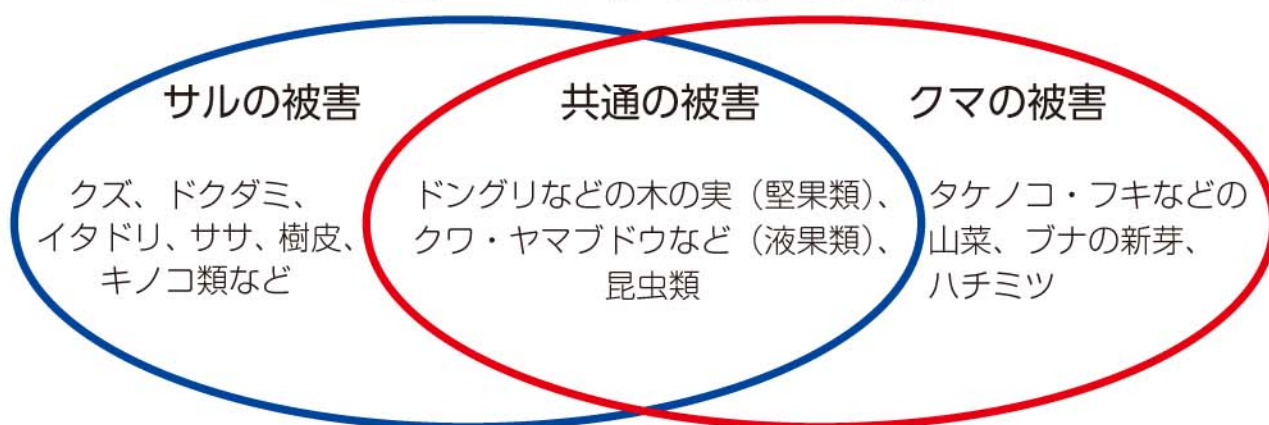
村上警察署 電話：0254-52-0110

# 1 なぜサルやクマは集落にやってくる？

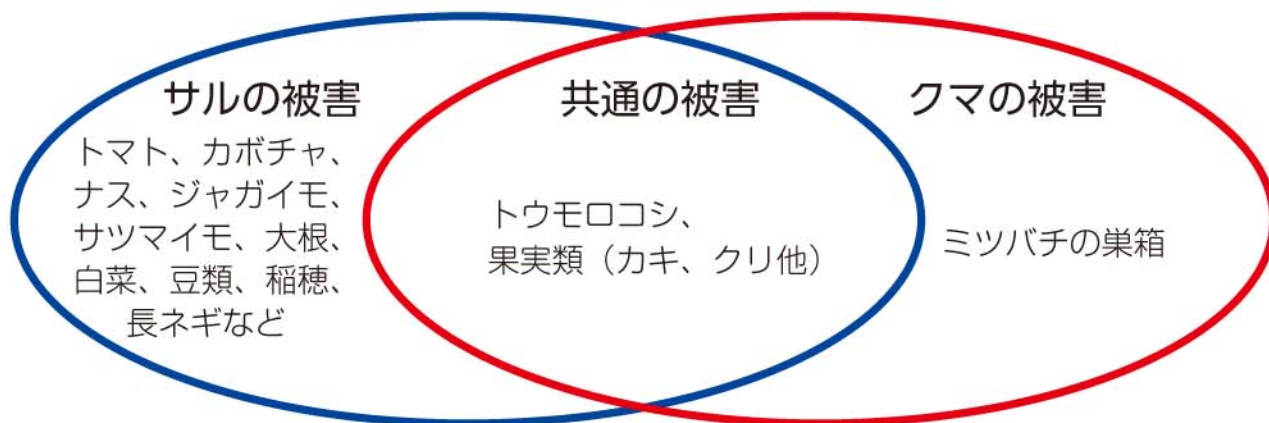
それは、おいしい餌があるから。そして簡単に近づけるから！

サルもクマも主に植物を食べる雑食性。クワの実、カキ、クリ、クルミなどの果実や野菜が大好き。

<山で食べている物（自然の食べ物）>



<よく被害に遭う農作物など>



注)「サル」、「クマ」、「共通」の分類は、経験上の大まかなものです。



## 農地や集落の近くが荒れ放題になっていませんか？

サルやクマは、木や藪に隠れて移動します。手入れされずに荒れた山や土手、藪になった耕作放棄地を伝ってやってきます。

農地や集落にはおいしい餌があり、人がいなければ安心して食べられるので、被害を放置すると、サルやクマは魅力的な餌場と認識して何回も出て来るようになります。



## 2 サル・クマには食べさせない

<農地は電気柵で囲う>

サル・クマは、感電を嫌うので、電気柵に触るのを避ける。



電気柵周りの樹木や藪は刈り払い、サルが樹木や藪を使って電気柵の上から侵入しないよう管理する。



サル・クマが電気柵に触っても感電しないことを覚えると、侵入しやすくなる。

下草が電気柵に触ると漏電するので、定期的に草刈りする。

24時間通電することが望ましい。

<野菜くずはこまめに片づける>

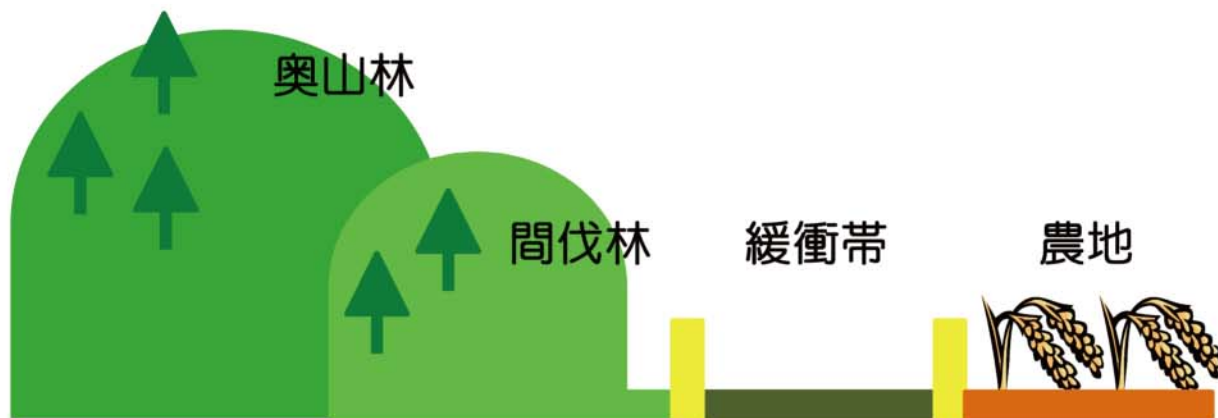
<カキ、クワ、クリ、クルミは必ず収穫。できない場合は伐採する>



**電気柵を長持ちさせるコツ！**

**→漏電管理と動物に学習の機会を与えない！**

### 3 サル・クマを近づけない



#### 集落の環境整備をしよう！

集落に近い森は、間伐や下草刈りを行い、見通しの良い状態を維持しましょう。

集落や農地周りの藪や耕作放棄地は刈り払って、見通しの良い緩衝帯を確保しましょう。

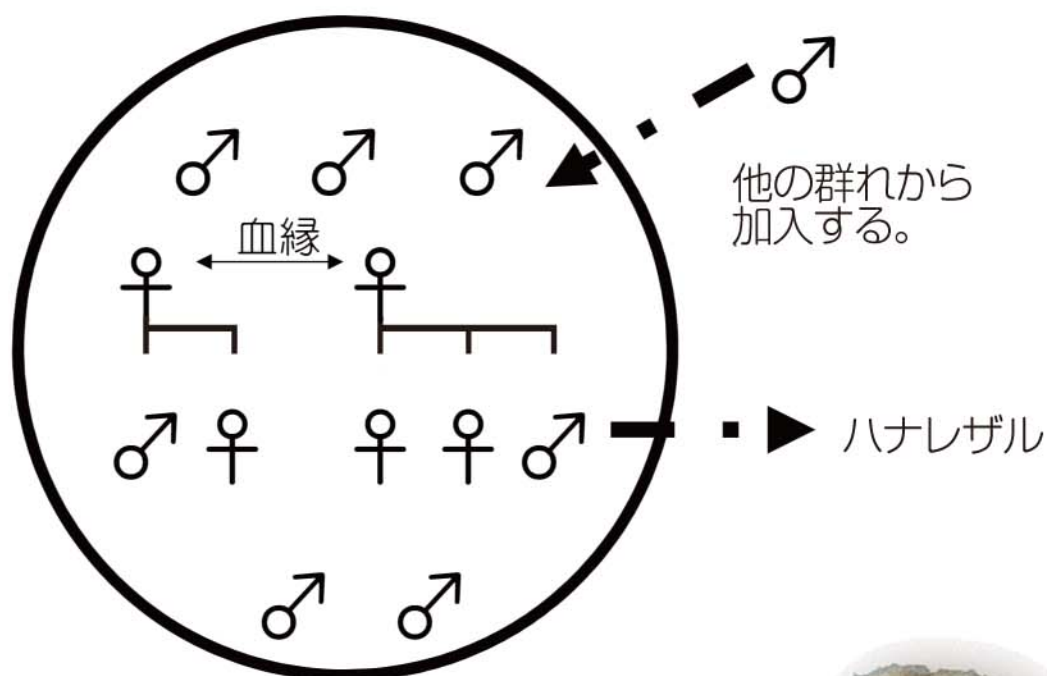
ヤギなどの家畜を放牧すると草刈りの労力を省力化できます。ボランティアなど外部の力を借りることも考えてみましょう。





## 4 ニホンザルを知ろう

- ・視覚に頼って行動するので昼行性。夜は寝る。
- ・群れで行動する。群れは母系社会で、縄張り意識を持つ。
- ・オスは4～6才になると群れから追い出され、他の群れに加入するまでハナレザルになる。
- ・農作物のおいしいところだけ食べて捨て、次に手を出すので被害が大きい。
- ・集落にいるサルを放置すると、人に慣れ、被害はどんどん悪質化する。
- ・被害は主として農作物だが、悪質化したサルは人身被害をだすことも。



オスザルよりも、子供をたくさん産んだ経験豊富なメスザルが実力者！



- ・農地や集落を縄張りとして認識されないよう、サルがいたら必ず追い払う。
- ・追い払いを基本として、複数の対策を組み合わせ。
- ・学習能力が高いので、定期的に対策を見直して改善する。

## 5 集落に来るのは悪質なサル?

〈加害レベル判定基準表〉

	出没場所	人に対する反応	被害の状況
レベル1	○頻繁に人家、農地周辺の山林で見かける。	○人の姿を見ると逃げる。	○林縁部に自生するカキやクリを食べる。
レベル2	○まれに数頭が、収穫後の農地に一時的に出没する。		○林縁部のホダ場のシイタケを食べる。
レベル3	○季節的に群れ全体が、農地に出没する。 ○まれに数頭が、人家の庭先に出没する。	○人の姿を見ても、逃げない場合がある。 ○人や車を見ても、追いつまぬ限り逃げない。	○主に畦の草本類や落穂を食べる。 ○庭先のカキなど果実を食べる。
レベル4	○ほとんど通年、群れ全体が農地に出没する。 ○人家に侵入する。	○人を威嚇する行動を見せる。	○果樹、野菜、イネなどの農作物を食べる。 ○人に近づき、持ち物をひったくる。 ○人に噛み付いたり、引っかくなど、人身被害を起こす。

〈加害レベルに応じた被害対策例〉

	被害防除策	個体の捕獲	環境整備
レベル1	○追い払い。 ○シイタケホダ場は、ホダを囲うか人家周辺に移動。	(行わない)	○林縁部に自生するカキやクリの除去又は早期収穫。 ○廃果の埋設。 ○林縁部の整備(刈り払い)。
レベル2	○追い払い。 ○簡易柵の設置	○加害個体の捕獲。	○放棄した作物の除去。
レベル3	○組織的な追い払い。		○取り残しの作物の除去。
レベル4	○重要な作物や大規模な農地は電気柵の設置。		○群れの捕獲

※ 新潟県ニホンザル保護管理計画より、山間地の場合を引用した。

※ 山間地の集落とは、人家及び農地が、山に囲まれているか山林と混在している地域をいう。

## 6 サルを見たら追い払おう！



(独立行政法人森林総合研究所関西支所 提供)

- ・農地や集落内にサルがいたら、農作物を荒らしていなくてもすぐ追い払おう。
- ・ロケット花火などの音の出るもの、エアガンやパチンコなどサルが恐怖や痛みを感じる道具を使おう。
- ・多くの人が計画的に追い払うのが効果的。最終的にどこまで追い払うか、事前に目的地を決めておく。
- ・徹底的に追い払うときは、モンキードッグを活用しよう。



道具も有効です！活用してみましょう！



スリングショット



エアガン



ロケット花火

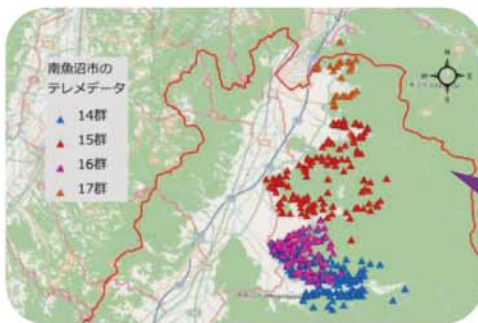


## 7 より効果的なサル対策



群れの中心となる  
メスサルに発信機を装着

アンテナと受信機で  
サルの群れを追う

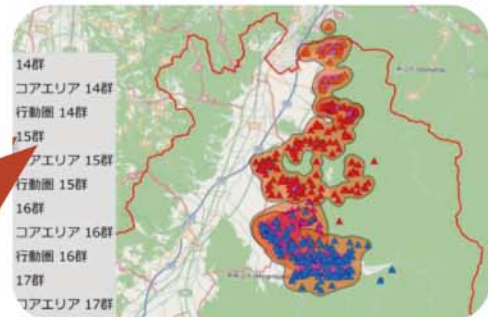


サルの群れがどこにいるか、  
情報を共有し、追い払いに活用

サルの行動データを解析し、  
被害の危険区域を割り出す



重点的に対策すべき場所が  
明確になる!



## 8 ツキノワグマを知ろう

生活	冬眠	冬眠明け	繁殖期	山に食べ物が少ない時期	冬眠前の食いだめの時期	冬眠入り	冬眠					
月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2

- ・基本的に単独行動で縄張りを持たない。
- ・聴覚、嗅覚は鋭いが、視覚は鈍い。
- ・人より速く走り、木登りが得意。
- ・昼夜を問わず活動するが、朝夕の薄暗い時間帯に活発に活動する。
- ・山の餌が不足すると人里に出てくる。
- ・秋にドングリをたくさん食べて12月～3月頃まで冬眠。
- ・メスは冬眠中に出産し、翌年の初夏までコグマを連れて行動する。
- ・クマは人間を避けるが、人身被害が発生することもある。

クマが気付かないうちに近づくと、驚いて攻撃することがある。

コグマを連れてメスグマは、攻撃的になっている。

執着している餌場に近づくものを攻撃することがある。



### 対策の方針

- ・突然の出会いを避ける。
- ・コグマには不用意に近づかない。
- ・餌になるものを放置しない。





## 9 クマ被害に遭わないために

<クマを呼び寄せないようにしよう>

クマは野菜（特にトウモロコシ）や果樹の味を覚えるとその場所に執着する。農地、果樹園、養蜂場は電気柵で囲って、食べられないようにする。カキ、クワ、クルミなどの果実は放置しない。できない場合は伐採する。山に近い農地には野菜くず、生ゴミを残さないか、深く埋める。



<クマを出会わないようにしよう>

クマの活動時間帯（早朝、夕方）は、森の近くでの農作業、山菜採りなどを控える。鈴やラジオなどの音の出るものを必ず携帯する。クマの出没情報は、集落で共有し、身近なお年寄りに注意喚起する。**ドングリが不作の年は厳重な警戒を！**



**身を守るクマスプレーの携帯も有効です！**

**→人を恐れぬ新世代グマも出没しています！**



クマ鈴



ラジオ



クマ撃退スプレー

クマに出会ってしまったときの対応は、次の資料を参照。  
クマ類出没対応マニュアル -クマが山から下りてくる (p77,78) (環境省)  
<http://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/>



# 10 サル・クマ被害を防ぐのは誰の役割？

行政担当者？

担当者は  
わずか2~3名

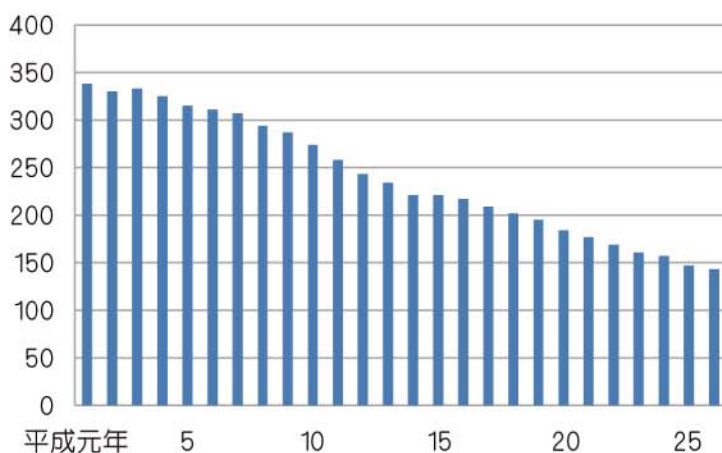
狩猟者？

狩猟者の減少、  
高齢化は  
深刻な問題

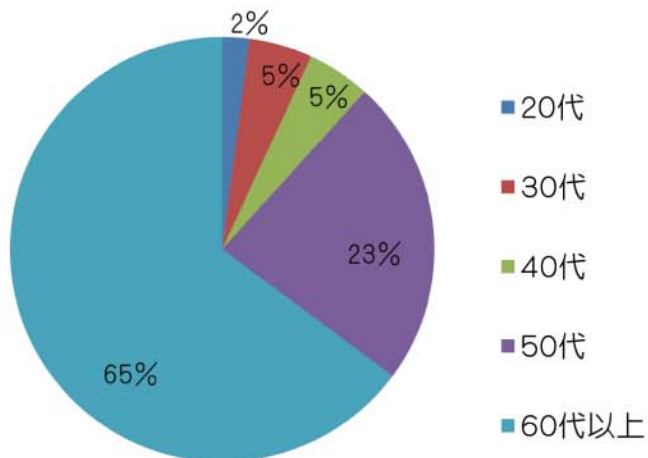
農業者、住民？

行政、狩猟者  
頼み

＜村上市 第1種銃猟登録者数の推移＞



＜村上市 年代別狩猟登録者＞



**誰かに任せようとしてもダメ！関係者が協力するしかない！**

県の役割…県内の野生動物対策の戦略づくり（特定鳥獣保護管理計画）  
市町村の対策を支援

市町村の役割…県の戦略を踏まえて被害防止計画を策定・実施  
農業者・住民の対策を支援

狩猟者の役割…サル・クマの捕獲（有害鳥獣捕獲、個体数管理、狩猟）

農業者、住民の役割…被害対策の実施（電気柵の設置・管理、サルの追い払い他）

# 11 被害対策は総合的に

捕獲だけでは被害は減らない  
次の3つを総合的に実施することが大切

## 1 個体数管理

サルやクマが増えすぎないように計画的に捕獲する。

〈主役〉行政、狩猟者、専門家

〈協力〉農業者、住民



## 2 被害防除

電気柵を設置したり、追い払いをして農作物を守る。

〈主役〉農業者、住民

〈支援〉行政、専門家



## 3 被害防除

野菜くずや果実を放置しない、藪を刈り払うなどサル・クマが近づきにくい環境を整える。

〈主役〉農業者、住民

〈支援〉行政、専門家



美味しいものが出っぱなしの状態では、サルはいなくなります。

まずは誘引物の除去、防除を！

被害対策は集落ぐるみで実施するのが効果的

## 12 集落環境診断を活用しよう

**被害発生!**

サツマイモが  
食べられた!

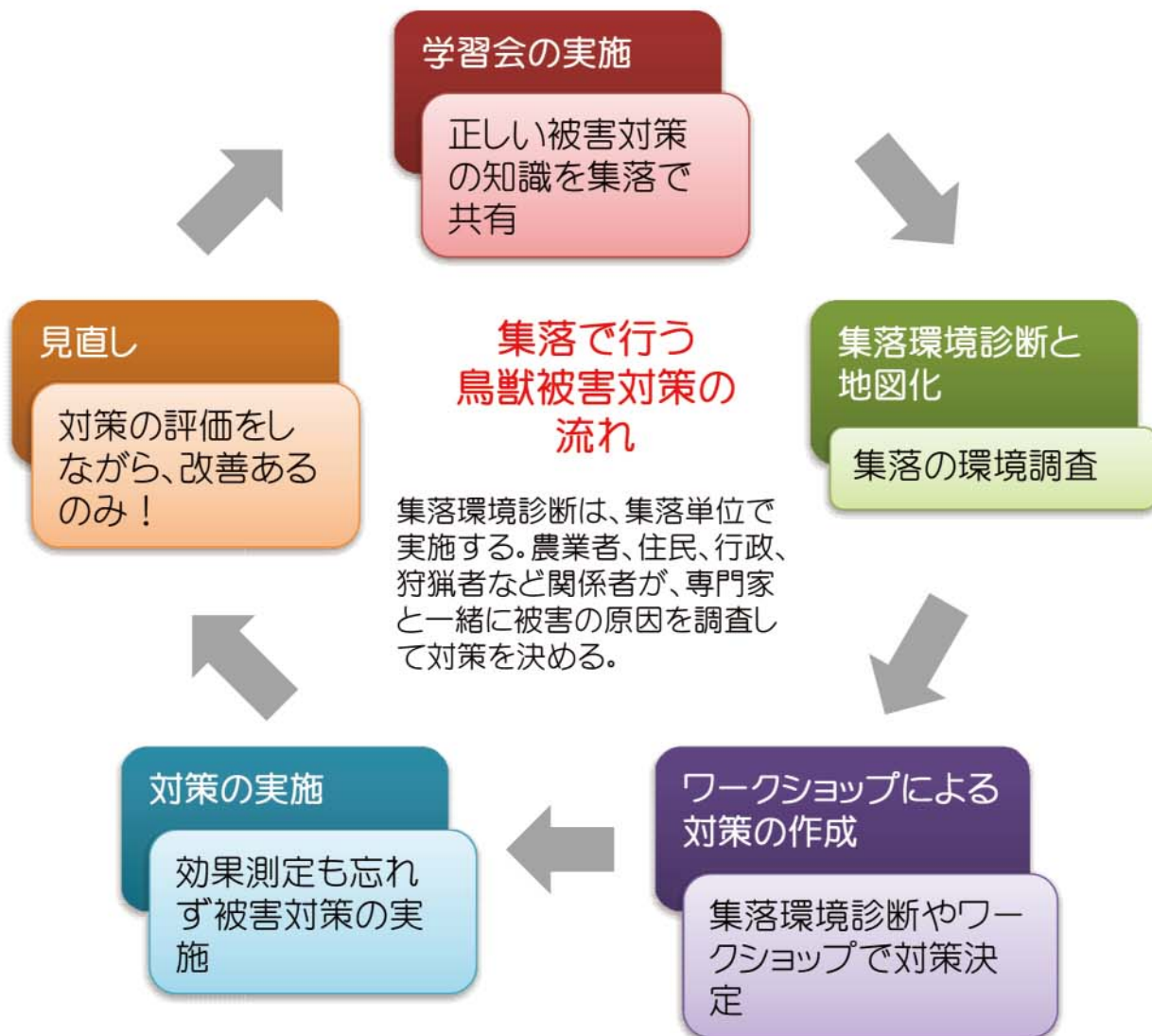
なぜここで  
被害が  
起こったか?

被害状況と  
周囲の環境  
を調査

被害の原因を  
取り除かない  
限り、被害は  
なくなる。

### <集落環境診断のメリット>

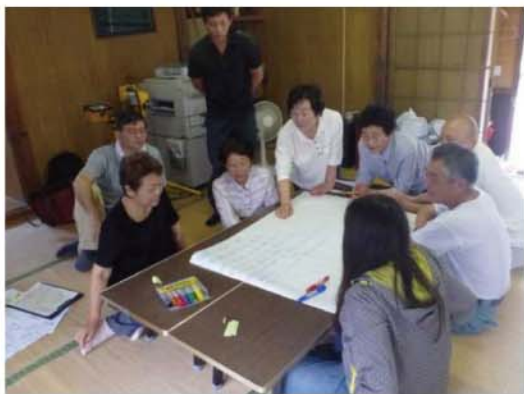
被害が出る原因がはっきりする。  
関係者の認識が一致する。  
効果的な対策が立てられる。





## 13 村上市のモデル集落の事例

H26年6月、村上市でも下渡、寺尾集落の2集落で集落環境診断を実施しました。



対策を考えるワークショップ



集落環境調査で作成した地図



集落環境調査の様子



設置してある電気柵もチェック

### 【下渡集落の声】

被害が多発する山際の畑について、集落共同で電気柵を設置し、集落で管理することになりました。

放置した森林については、今後国の補助金を活用することも含めて、集落で整備を進めていきたいと考えています。

### 【寺尾集落の声】

以前より電気柵を設置して、サル被害は激減しているが、電気柵を囲んでいないところに被害が及んでいるので、引き続き電気柵の設置を進めていきたい。

今回のワークショップを踏まえ、集落の他の住民や近隣集落にも猿害対策をお知らせしたい。

# サル・クマ情報リンク集

## 1 国の情報

クマ類出没対応マニュアルークマが山から下りてくる（環境省）

<http://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/>

鳥獣被害対策コーナー（農林水産省）

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/>

## 2 新潟県の情報

サル・クマ被害はこう防ぐ～野生動物との上手な付き合い方～

[http://www.pref.niigata.lg.jp/minamiuonuma\\_kenkou/1356757860838.html](http://www.pref.niigata.lg.jp/minamiuonuma_kenkou/1356757860838.html)

新潟県ニホンザル保護管理計画

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kankyokikaku/1329339654302.html>

新潟県ツキノワグマ保護管理計画

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kankyokikaku/1319666440488.html>

ツキノワグマによる人身被害を防ぐために

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kankyokikaku/1319666477308.html>

野生鳥獣による農作物被害対策

<http://www.pref.niigata.lg.jp/nosanengei/1341954130416.html>

## 3 村上市の情報

農業振興室 - 村上市公式ホームページ

[www.city.murakami.lg.jp/soshiki/38/](http://www.city.murakami.lg.jp/soshiki/38/)

村上市 農業振興室

検索



## 4 新潟ワイルドライフリサーチ (wiron) の情報

新潟ワイルドライフリサーチ ブログ

[http://blog.goo.ne.jp/wiron\\_2011](http://blog.goo.ne.jp/wiron_2011)

平成 27 年 1 月

発行：村上市有害鳥獣被害対策協議会（事務局 村上市農林水産課）

編集：NPO 法人新潟ワイルドライフリサーチ